

平成29年度 事業計画書

自：平成29年4月 1日

至：平成30年3月31日

当財団は、これまで研究助成とフォーラム・シンポジウム等開催助成を中心に、情報科学分野の研究活動に対し、過去21年にわたって累計 5億945万円を助成してきました。本年もその方針を維持しつつ、助成事業を中心に、情報科学の振興を図り、学術の発展に寄与していく。

公益目的事業

公益目的事業1

助成事業

1. 研究に対する助成

大学等、公的研究機関などそれらに属する研究者が行う情報科学に関する研究に対し、次により研究費の助成を行う。

(1) 研究助成金額

予算総額 2,000万円

(2) 助成対象研究の募集及び選考

大学等、公的研究機関などそれらに属する研究者等から情報科学に関する適切な研究テーマを募集し、その中から選考委員会において研究助成対象者を選考する。

(3) 募集期間

平成29年6月1日（木）～平成29年8月31日（木）

決定は平成29年11月中旬。

2. 国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催に対する助成

(1) フォーラム・シンポジウム等開催助成

予算総額 200万円

(2) 募集及び選考

国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会を募集し選考する。

(3) 募集期間

平成29年6月1日（木）～平成29年8月31日（木）

決定は平成29年11月上旬。

公益目的事業2

フォーラム等開催事業

1. 講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー研究集会及び研修会の開催

(ア)「ロボットシンポジウム2017名古屋」開催

平成29年11月15日開催予定。

名古屋市、愛知県、(公財)人工知能研究振興財団等と共に継続的に共催し、主催者の一員として参画する。

予算 200万円

(イ)「第17回 Kフォーラム」開催

日時：平成29年8月17日から19日開催予定 (2泊3日)

場所：ホテルアソシア高山リゾート

表題：ざっくばらんフォーラム「今のこれからのロボット・人工知能・脳科学」

予算 297万円(事前・事後事務経費全て含む)

【趣 旨】

1997年に第1回ロボカップが名古屋で開催されて20年、今年(2017年)21回目のロボカップが名古屋に戻って来ます。先日も名古屋南大津通の松坂屋百貨店で、ロボカップの宣伝に出向いていたロボットにお目にかかりました。世界を回って20年、隔世の感のロボットの動きに子供たちが興味津々の様子でした。昨今、IoT、ビッグデータ、AI、ロボットと情報技術の社会への浸透はとどまるところを知らないように見えます。私たちは、ロボットと共生する日常への戸口に立っているのかもしれませんが、しかし、まだまだその戸を開くには、いくつかのブレーク・スルーが必要なのではないでしょうか。技術的にもまた人間的観点からも。日頃、ロボット、人工知能、脳科学など関連の研究に精魂を傾けておられる研究者の方々に集まっただき、ゆっくりと自由に、ざっくばらんに楽しみながら討論していただき、今をまた先を見る何かを持ち帰っていただければよいと思います。

公益目的事業3

機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業

1. 出版物の編集及び刊行等

- ・財団機関誌(K通信)を6月(No. 41)と12月(No. 42)に発行する。
- ・財団機関誌の配布及びホームページへの掲載などの啓蒙活動の実施。

その他

1. 公告・情報公開

情報公開や情報発信、機関誌の掲載などホームページの内容を充実させるなど、ホームページを活用した活動を行なう。

2. 特定費用準備資金

設立30周年に向け、記念事業実施のための積立を開始する。

計画は、5,000万円を積立。平成29年度は500万円の積立。

3. RoboCup2017Nagoya Japan 後援

2017年 7月27日から30日に名古屋市で開催されるRoboCup名古屋大会の後援。後援費用は500万円。法人会計 雑費とする。